

No.1  
情報発信  
アクセス

2  
重要課題

こども園の実現！ ★★★★☆

市内共働き世帯の皆様からのご要望で重点課題に掲げた「こども園」がようやく実現します。明海には新設こども園、そして公立幼稚園も順次認定こども園化されますが、5年後の保育需要は依然増加傾向である事から、さらなる受け入れ枠拡大が必要。

水野は遊休施設活用や保育時間延長と併せ、保育士さんの待遇改善による人材確保等といった具体的な対策の議会提案で「本気の子育て支援」の実現化に向けてさらなる活動中。

愛知県豊田市は国の規制にとらわれない独自施策すでに数年前から市内全施設のこども園化を完了。柔軟な受け入れ態勢を実現しています。

ネットアクセス ナンバー・ワン議員 ★★★★☆

水野はネットアクセス数十情報発信量市内ナンバーワン議員。議会で明らかになった情報や先進自治体視察の結果等を定例会後市政報告で迅速にお伝えしています。



市内全域を  
カバー

水野の活動エリアは市内全域

一般的に議員は限られた一部の地域での活動が中心になりがちですが、水野は浦安市内全域で活動を展開しています。議会では、安全推進活動や防犯パトロール等を通じて直接いただいた幅広いご意見・ご要望も取り上げています。

今後も全市的な問題・課題の解決に取り組んでいきます。



議会報告 総集編

水  
野  
み  
の  
る

市民のために  
とことん働く  
完全無所属 48歳



ドイツで全国版広告に掲載されたエピソードをご紹介



ドイツでの旅行会社勤務時代、休日の土曜日に日系企業駐在員の方から「某大使館がビザ発給後郵送したパスポートが届かず明日の出張に間に合いません！助けて下さい！」との緊急電話。休日の為、大使館を始め全ての窓口が閉まっている中、最後の望みをかけ中央郵便局に出向き必死に事情を説明し一緒に探し所、奇跡的に局内で発見。

お客様は無事にロシア～アジア諸国～米国～欧州に戻るハードな出張を終える事が出来ました。その後、日本人のお客様に対する姿勢と仕事への熱意が郵便局内で話題となりこの話を聞いたメディアからの依頼で、独ドイツ郵便社と米DHL社の共同国際宅配サービスの広告に出演しました。

お客様の為に汗を流した民間時代の気持ちは今も変わることなく、  
**市民のためにとことん働く**をモットーに連日浦安市内で活動しています。

●昭和41年12月23日生まれ（48歳）

- 長野県軽井沢町出身
- 長野県佐久長聖高等学校卒業
- 明治大学経営学部経営学科卒業

●金融業を皮切りに国内外（欧州・豪州・米国）における企業活動組織マネジメントで得た幅広い知識と経験を活かした議会活動が特徴。駅頭や街中での地道な活動と共にネットとウェブをフル活用して「議会の見える化」を推進中。今、話題の「政務活動費」は当選以来毎年全額返還している唯一の市議。  
市内日の出6丁目に住 妻と一男一女の4人家族

●職歴

- ・日興證券（株）
- ・（株）エイチ・アイ・エス H.I.S. Australia PTY,Ltd ゴールドコースト支店
- ・H.I.S Deutschland GmbH フランクフルト支店
- ・H.I.S Deutschland GmbH デュッセルドルフ支店長
- ・Euro Jalink Gmbh ミュンヘン支店長
- ・Doutor coffee Hawaii Inc. ハワイ州副社長
- ・特殊建築資材メーカー 東京支店長
- ・H23年執行 浦安市議会議員選挙 上位当選を経て現在1期目

●水野みのる事務所 連絡先

〒279-0013 浦安市日の出6-2 アールフォーラム新浦安C棟507号  
047-350-1289 (Tel/Fax)  
Eメール mizuno@nexturayasu.jp / HP www.nexturayasu.jp

耐震強度不足施設の一掃！ ★★★★☆

耐震強度不足で震災時倒壊する危険性（※）のあった東小体育館建て替え工事がH26年12月に完了。他に文科省指定耐震基準に満たない複数施設の震補強工事や強度再調査について、震災前から一市民の立場で市に改善を求めてきましたが、震災後数年を経てようやく市内全教育施設の安全が確保されました。（武蔵野市では震災前H21年度に全施設の補強工事が完了）更に東小体育館建て替え時に“エレベーターがあるから車いす対応トイレは1階にあれば十分”との市の認識に対し粘り強く設計変更を要望した結果、2階にも多目的トイレが設置されました。

※Is値0.60以下は倒壊危険判定：東小体育館は0.47

特養施設整備（増床目標=250床） ★★★☆☆

「任期中の250床増」を目標に奮闘したものの、171増床に留まり達成率は68%でした。私が議員になる以前（第4期計画期間：H21～23年度）の施設整備ゼロの影響は大きく、市内には現在も多数の待機者がおられ、高齢化率全国平均21%を上回る25%に達した中町地区では、今後深刻な問題になる事が予想されます。

水野は施設整備と健康寿命を伸ばす為に民間が主体の「サービス付高齢者向け住宅」や「小規模型多機能ホーム」の誘致を議会で繰り返し要望。

更に学校統合で発生した空き施設の活用や用途転用することで活用で“子育て・介護・障がい福祉”を一体的に解決。末長く、「住み続けられる街」とするために必要な施設整備を提案。

市民相談・自然災害時初期対応ナンバーワン

市民の皆様からの多岐に渡るご相談には原則24時間以内に対応。また台風・降雪・各種自然災害発生時、或いは事故や問題発生現場において、市職員さんがすぐに対応出来ない状況（勤務時間外や早朝深夜の時間帯）では率先して現地へ赴き、必要な場合、消防・警察への迅速な緊急通報も合わせて実施。

市民相談  
安全安心